

平成26年

第1回市議会定例会 報告第2号

平成26年度公益財団法人  
北海道学術振興財団事業計画  
の報告について

公益財団法人北海道学術振興財団の平成26年度事業計画を別紙の  
とおり報告する。

平成26年2月27日提出

函館市長 工 藤 壽 樹

(根拠規定)

地方自治法第243条の3第2項

平成26年度事業の計画に関する書類

〔 自 平成26年4月 1日  
至 平成27年3月31日 〕

1 事業計画

- (1) 情報科学を中心とする学術研究および学術交流の支援にかかわる事業  
(定款第4条第1号に掲げる事業)

ア 学術研究支援事業

情報科学分野の先端的な研究を支援するため、道南圏の高等教育機関に対して、選考のうえ、1件あたり1,000千円を上限として、研究費の助成を行う。

イ 教員海外視察等支援事業

学術研究の交流を支援するため、道南圏の高等教育機関の教員の海外での学会参加および視察について、選考のうえ、1件あたり200千円を上限として、学会参加等経費の助成を行う。

ウ 海外交流支援事業

学術研究の交流を支援するため、道南圏の高等教育機関の学部4年生（高等専門学校専攻科の2年生を含む。）および大学院生の海外の高等教育機関への留学について、選考のうえ、1件あたり300千円を上限として、留学経費の助成を行う。

- (2) 学術研究成果の普及および科学技術の啓発にかかわる事業  
(定款第4条第2号に掲げる事業)

ア 学術研究成果普及事業

財団の概要、事業実績等について、会報「南北海道学術振興財団ニュース」やホームページを活用し、周知する。

イ 科学技術啓発事業

サイエンス・サポート函館が行う「はこだて国際科学祭」と連携し、科学技術の普及、振興に関わる活動を行う。

## 2 収支予算書総括表

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	合 計
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1) 基本財産運用収入	1,932	2,899	4,831
ア 基本財産利息収入	1,932	2,899	4,831
(2) 特定資産運用収入	780		780
ア 特定資産利息収入	780		780
(3) 会費収入	50		50
ア 賛助会員会費収入	50		50
(4) 雑収入	1		1
ア 受取利息収入	1		1
事業活動収入計 (A)	2,763	2,899	5,662
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	5,634		5,634
ア 学術研究支援事業費支出	4,000		4,000
イ 教員海外視察等支援事業費支出	600		600
ウ 海外交流支援事業費支出	900		900
エ 学術研究成果普及事業費支出	114		114
オ その他事業費支出	20		20
(2) 管理費支出		1,559	1,559
ア 管理費支出		1,559	1,559
事業活動支出計 (B)	5,634	1,559	7,193
事業活動収支差額 (C)=(A)-(B)	△ 2,871	1,340	△ 1,531
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
(1) 特定資産取崩収入	1		1
ア 助成事業積立資産取崩収入	1		1
投資活動収入計 (D)	1	0	1
2. 投資活動支出			
(1) 特定資産取得支出	1		1
ア 助成事業積立資産取得支出	1		1
投資活動支出計 (E)	1	0	1
投資活動収支差額 (F)=(D)-(E)	0	0	0
収支差額 (G)=(C)+(F)	△ 2,871	1,340	△ 1,531
III 予備費支出 (H)	469		469
当期収支差額 (I)=(G)-(H)	△ 3,340	1,340	△ 2,000
前期繰越収支差額 (J)		2,000	2,000
次期繰越収支差額 (K)=(I)+(J)	△ 3,340	3,340	0

3 収支予算書(公益目的事業会計)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1) 基本財産運用収入	1,932	1,033	899
ア 基本財産利息収入	1,932	1,033	899
(2) 特定資産運用収入	780	765	15
ア 特定資産利息収入	780	765	15
(3) 会費収入	50	100	△ 50
ア 賛助会員会費収入	50	100	△ 50
(4) 雑収入	1	1	0
ア 受取利息収入	1	1	0
事業活動収入計 (A)	2,763	1,899	864
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	5,634	5,634	0
ア 学術研究支援事業費支出	4,000	4,000	0
助 成 金 支 出	4,000	4,000	0
イ 教員海外視察等支援事業費支出	600	600	0
助 成 金 支 出	600	600	0
ウ 海外交流支援事業費支出	900	900	0
助 成 金 支 出	900	900	0
エ 学術研究成果普及事業費支出	114	114	0
通 信 運 搬 費 支 出	30	30	0
印 刷 製 本 費 支 出	40	40	0
賃 借 料 支 出	44	44	0
オ その他事業費支出	20	20	0
旅 費 交 通 費 支 出	20	20	0
事業活動支出計 (B)	5,634	5,634	0
事業活動収支差額 (C)=(A)-(B)	△ 2,871	△ 3,735	864
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
(1) 特定資産取崩収入	1	3,000	△ 2,999
ア 助成事業積立資産取崩収入	1	3,000	△ 2,999
投資活動収入計 (D)	1	3,000	△ 2,999
2. 投資活動支出			
(1) 特定資産取得支出	1	1	0
ア 助成事業積立資産取得支出	1	1	0
投資活動支出計 (E)	1	1	0
投資活動収支差額 (F)=(D)-(E)	0	2,999	△ 2,999

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
収支差額 (G)=(C)+(F)	△ 2,871	△ 736	△ 2,135
Ⅲ 予備費支出 (H)	469	264	205
当期収支差額 (I)=(G)-(H)	△ 3,340	△ 1,000	△ 2,340
前期繰越収支差額 (J)	0	0	0
次期繰越収支差額 (K)=(I)+(J)	△ 3,340	△ 1,000	△ 2,340

## 4 収支予算書(法人会計)

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1) 基本財産運用収入	2,899	1,550	1,349
ア 基本財産利息収入	2,899	1,550	1,349
事業活動収入計 (A)	2,899	1,550	1,349
2. 事業活動支出			
(1) 管理費支出	1,559	1,550	9
会議費支出	50	50	0
旅費交通費支出	249	563	△ 314
通信運搬費支出	40	40	0
消耗什器備品費支出	150	10	140
消耗品費支出	50	43	7
印刷製本費支出	50	50	0
手数料支出	10	10	0
賃借料支出	276	400	△ 124
委託費支出	678	378	300
租税公課支出	6	6	0
事業活動支出計 (B)	1,559	1,550	9
事業活動収支差額 (C)=(A)-(B)	1,340	0	1,340
II 予備費支出 (D)	0	0	0
当期収支差額 (E)=(C)-(D)	1,340	0	1,340
前期繰越収支差額 (F)	2,000	1,000	1,000
次期繰越収支差額 (E)+(F)	3,340	1,000	2,340